



岡崎市議会議員

鈴木 ひでき

「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき 後援会 連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

令和6年度当初予算について

【予算編成に関する市の想い】

『**子どもまなか もっと家康 昇龍予算**』とし、大河ドラマで再認識した家康公の功績や生き方に誇りを持ち、一層魅力的な都市として、次の世代に希望ある未来を引き継いでいくために、「もっと家康公”ど”まなかプロジェクト」を掲げ対応する予算とする。価値観としては、①「子宝・健康長寿」、②「歴史まちづくり」、③「岡崎愛・経済好循環」、④「環境まちづくり」にもとづいて取組み、岡崎市版「岡崎 F E C」構想を思い描き進める。

全体当初予算規模

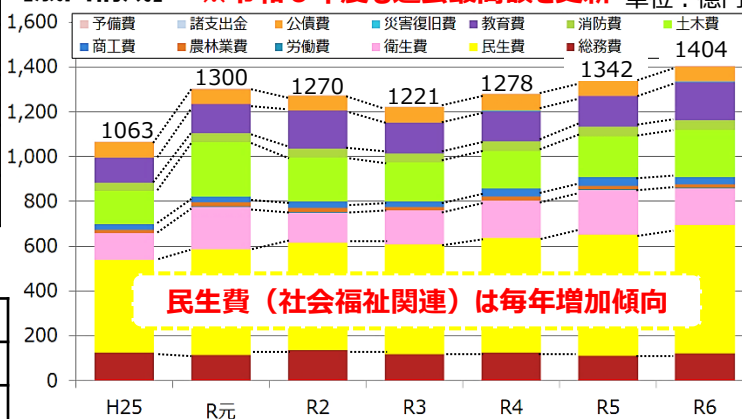
	予算額	前年度増減率
一般会計	1,404億1,000万円	4.6%増
特別会計	744億1,069万円	4.4%増
企業会計	658億8,228万円	6.8%増
総額	2,807億 297万円	5.1%増

第7次総合計画(分野別) 予算編成

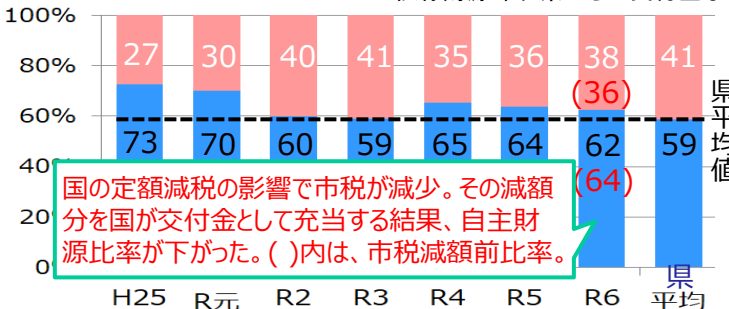
分野別項目	予算額
暮らしを支える都市づくり	175億9,329万円
暮らしを守る強靱な都市づくり	103億3,087万円
持続可能な循環型の都市づくり	69億7,683万円
多様な主体が協働・活躍できる社会づくり	10億4,450万円
健康で生きがいをもって活躍できる社会づくり	976億6,138万円
女性や子どもがいきいきと輝ける社会づくり	187億6,746万円
誰もが学び活躍できる社会づくり	139億6,652万円
商業と観光が成長産業となる地域経済づくり	7億4,780万円
ものづくりが柱でありつづける地域経済づくり	15億9,387万円
スマートでスリムな行政運営の確立	42億3,051万円

財政状況(一般会計)

【歳出構成】 ※令和6年度も過去最高額を更新 単位:億円



【自主財源と依存財源の比率】 自主財源: 地方税など独自収入 依存財源: 国・県からの交付金など



一般会計は過去最高額を更新。自主財源についても、市税は定額減税の影響がない場合は過去最高額。

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組みます！！

2024年度(令和6年度)当初・補正予算の主な取組について

令和6年度当初予算(表面参照) **1,404億1,000万円**及び、補正(小学校校舎改修事業など) **31億2,886万円**について特に、防災・環境・まちづくり・教育に関連した政策実現の内容を一部紹介します。

防災の取組

<ファーストミッションボックス>

【目的】

大規模災害発生時は道路事情などにより、避難所運営担当者である市職員が参集できない場合がある。その状況においても、早期に避難所開設をするためには、一番早い住民自らが、避難所の事前準備を進め、早期の開設とその後の円滑運営に繋げるため。

【收容備品】

- ・手順書(レイアウトや役割毎に指示された内容を記載)
- ・折り畳みヘルメット
- ・ヘッドライト
- ・メガホン、ベストなど



ボックス本体(例)

早期生活再建に向け重層的支援体制の整備も含め評価

ゼロカーボンの取組

<新エネルギーシステム設置等補助に関して>

【補助メニュー再構築のポイント】

省エネ設備の導入促進,自家消費型の太陽光発電の導入。

【補助メニューの主な改正点】

- ・家庭用燃料電池 エネファームの補助額を増額。
- ・太陽光発電単体でも補助対象とする。
- ・既存建築物断熱改修への補助を新設する。



※補助内容の詳細は、左記QRコードを読んで確認願います。
掲載先は、岡崎市HP>市の組織>環境部>ゼロカーボンシティ推進課内岡崎市の補助制度を参照。

国の交付金(重点対策加速化事業)を活かした取組に評価

名鉄東岡崎駅 2030年完成予定!

【第2期整備】予算額: 7億3,209万円

【整備内容】橋上駅舎、駅ビル、バスターミナルなど

<整備スケジュール>

2024年度

- ・南口ビル(4/25~)
- 「スイングモール」開業
- ・北口岡ビル解体開始



2027年度

- ・北口新駅ビル着工予定

2028年度

- ・橋上駅舎完成予定

本市の玄関口リニューアルに大いに期待!

教育関連

<学校体育館への空調機設置に向けた導入調査実施>

【予算額】総額: 1,430万円

(規模の異なる3校の体育館を選定し導入調査を行う)

【調査内容】

空調方式の検討、熱源の比較、断熱方式の違いによる省エネルギー効果の比較検討、避難所としての機能向上導入手法の比較検討など

※Sは

<夜間学級(S組)の新規設置> 夜空に光る星(Star)より他の生徒がいる時間帯に登校できない生徒や、家から出ることが難しい生徒の長期欠席の自立支援に対し、校内フリースクール開設時間を拡大し、指導や配慮の充実を図る。当面、中学校5校に設置し成果や課題を検証する。

自然環境や個人に合った安全な居場所づくり推進に評価

大河ドラマ「どうする家康」の経済効果について

当初予算総額(R4,R5)

17.8億円

取組成果

経済効果: **143億円**と試算(内訳は下記参照)

内訳 〔単位億円〕	情報発信関連		0.05
	イベント関連		9.31
	施設整備 など	家康館	1.63
		岡崎城	5.45
	その他	0.37	
地域経済活性化関連		0.99	

効果	①経済波及効果(約110億円) (当初目標: 100億円)	②パブシティ効果(約33億円)
	市内観光消費額: 約83億円 <内訳> ・大河ドラマ館来館者 63.6万人 ⇒ 約50億円 ・イベント、施設来場者 52.7万人 ⇒ 約33億円	メディア等による公告効果 TV・ラジオ: 19.6億円 新聞: 1.5億円 Webニュース: 11.4億円 X: 0.3億円

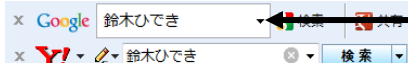
相乗効果

編集後記

過去の市政レポートについては、下記ドメインまたはQRコードを読みこんでいただき内容のご確認をお願い致します。

<ホームページのドメイン>

http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索でも見れます!!

<QRコード>



<過去の報告事項抜粋>
・学校部活動地域移行
・南公園再整備事業 など

市政の話題満載!

